

ロシア為替週報

2023年5月01日 | みずほ銀行欧州資金部

<過去1週間の動き>

(4月22日～4月28日)

USD/RUB: 79.2625～81.9900

過去1週間のロシア・ルーブルは月曜日から木曜日にかけて対ドル81円半ばを中心に対ドル81.0から82.0を行き来する狭いレンジでの推移が続いていたが、28日金曜日には突如、ルーブル高方向に反発し、対ドル79.1前後まで3%近く上昇した。急激な上昇が一服した後は、再びルーブル安方向の相場展開となっている。

28日の上昇の理由は定かではないが、同日のロシア中央銀行(CBR)の金融政策決定会合の後にルーブルの上昇が加速していることから、CBRの追加利上げの可能性が高まっていることが影響した可能性はあるだろう。CBRは政策金利を7.50%で据え置く一方で、声明文では、インフレ警戒姿勢を従来以上に強めている。とりわけ、労働力不足と実質賃金の上昇に伴うインフレ圧力について言及した部分で、労働力不足について「Significant(重大)」という表現を追加している点は注目される。ロシアの2月分の失業率は3.5%と現行の失業率の統計が開始されてから最低水準にある。ウクライナ侵攻に伴う徴兵の拡大によって(失業率を計算するうえで分母となる)労働力人口が減少していることが一因ではないかという見方もエコノミストの間で根強いが、雇用者数も増加しており、素直に解釈すれば労働需給は逼迫しているのであろう。CBRはインフレ圧力が徐々に強まっているという見方であり、次回会合で改めて追加利上げの必要性を検討するとしている。

経済指標では、26日に発表された3月分の鉱工業生産指数は前年同月比+1.2%と同▲1.5%を見込んでいた市場予想を大きく上回った。CBRは金融政策公表に合わせて中期経済見通しを公表しているが、2023年の実質GDP成長率の見通しを今年2月時点の前年比▲1.0%～+1.0%のレンジから、同+0.5～+2.0%のレンジに引き上げており、CBRが今年のロシア経済はプラス成長になるという見方を強めていることが示された。

経済制裁に関しては、4月25日にEUと日本がロシアへの輸出禁止措置に反対している、と英FT誌が報じた。4月21日にはG7がロシアに対し、ほぼすべての品目の輸出禁止措置を検討していると報じられていた。また、G7などが経済制裁として科しているロシア産原油の輸入価格の上限設定措置もインドをはじめアジアの国々は従っていないという見方が強まっているのに加え、インドで精製された石油製品の欧州への輸出が拡大しているという見方も報じられている。

<過去1週間に発表された主要経済指標等>

月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
4/26	17:00	鉱工業生産	3月	-1.5%	1.2%	-1.7%
4/27	14:00	外貨準備高	4/21		\$597.1b	\$600.2b
4/28	11:30	政策金利発表		7.5%	7.5%	7.5%

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

<向こう1週間の見通し>

(4月29日～5月5日)

USD/RUB: 80.00～85.00

先週は予想外のルーブル高方向の動きとなったが、経常収支や財政収支など通貨ファンダメンタルズの悪化が鮮明となっていることを考慮すれば、今後もルーブル安方向への展開が続くという見方に変わりはない。ロシア中銀の追加利上げ観測も、金利収入を目的とする海外からの資金流入が見込めない以上、ルーブル安圧力を食い止めるには力不足であろう。

<向こう1週間に発表予定の主要経済指標等>

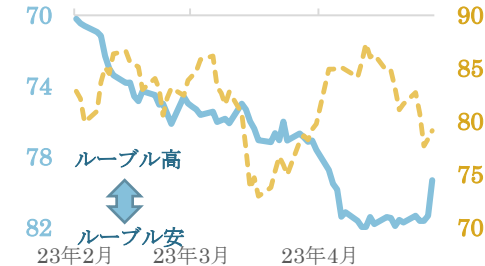
月日	GMT	指標	期間	予想*	実績	前回
5/2	07:00	製造業PMI	4月			53.2
5/3	17:00	小売売上高(前年比)	3月	-4.9%		-7.8%
5/3	17:00	失業率	3月	3.6%		3.5%
5/5	14:00	外貨準備高	4/28		\$597.1b	

(*予想はブルームバーグ社予想中心値)

ロシア・ルーブルの推移

ルーブル対ドルレート(左軸、逆目盛)

ブレント先物価格(右軸)



原油価格の推移

実線:ウラル産原油価格

点線:ブレント先物価格(右軸)



実質GDP成長率 ロシア中央銀行予測

	2022	2023	2024	2025
23年4月	-2.1	0.5-2.0	0.5-2.5	1.5-2.5
23年2月	-2.5	(-1.0)-(+1.0)	0.5-2.5	1.5-2.5

(資料: ロシア中央銀行/中国税関/ブルームバーグ)

<文責>

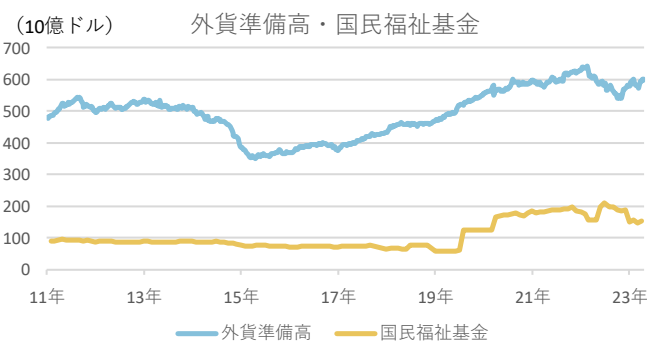
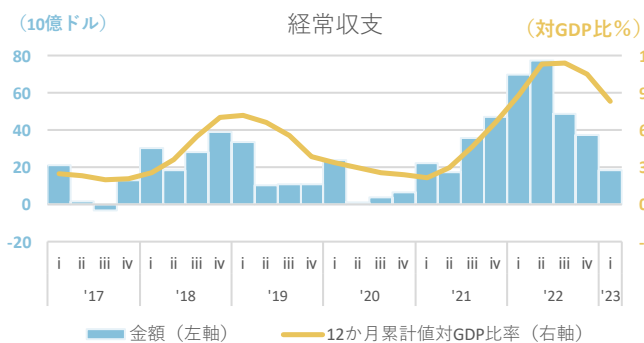
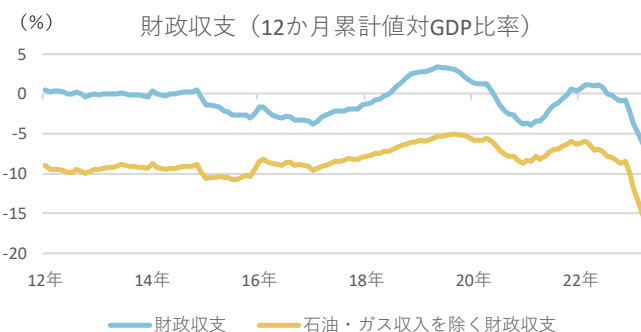
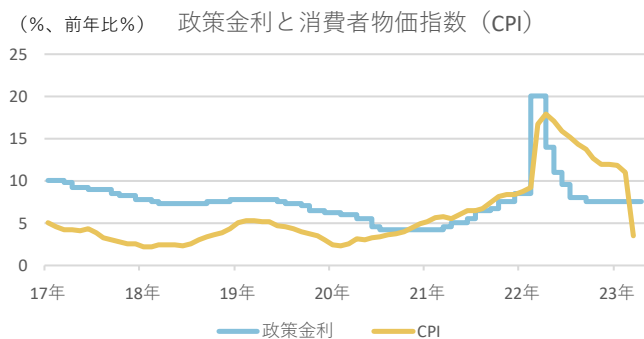
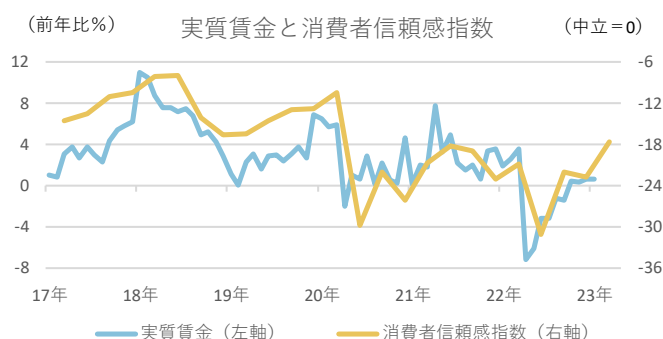
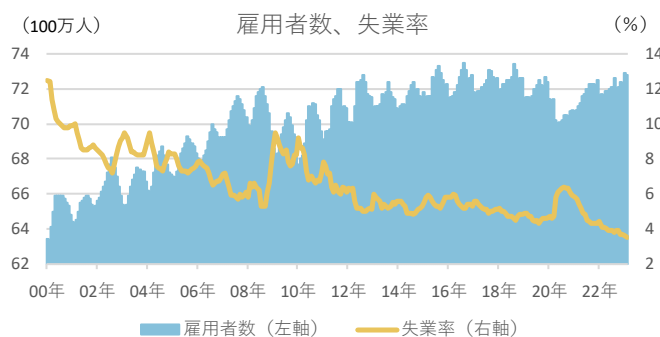
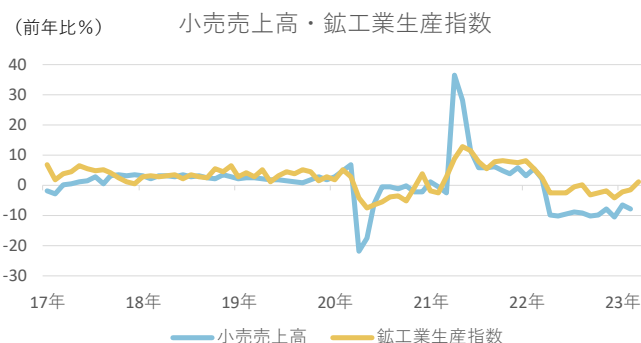
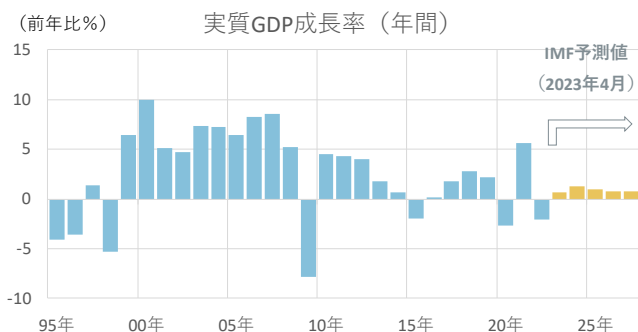
欧州資金部

シニア為替ストラテジスト

中島 将行

masayuki.nakajima@mhcb.co.uk

<主要経済指標の推移>



(資料 ロシア中央銀行/ロシア統計局/ロシア財務省/ブルームバーグ/みずほ銀行)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。